

令和5年1月1日発行

弟子屈町自治会連合会事務局
役場 環境生活課 生活係

代表 ☎482-2191 (内線144-145)
直通 ☎482-2934

思いやりと たすけあいの 輪を広げよう

今年もよろしく願っています

弟子屈町自治会連合会

会長	野田口 昌	明茂清治男三秀雄美夫則
副会長	近江屋 憲郁	五和紀正俊重
理事	勝呂 田	村内沢賀林澤
	横館山 谷塩芳小	小役場環境生活課
監事		
事務局		

釧路管内町内会連絡協議会 研修交流会を開催しました。



令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催が延期となっていた「釧路管内町内会連絡協議会研修交流会」が令和4年11月8日(火)～9日(水)に川湯観光ホテルで開催され、当連合会から野田口会長をはじめ5名の役員が参加しました。

研修会では、釧路方面弟子屈警察署生活安全係の中村係長より「特殊詐欺被害情勢と防止対策」と題して講演をいただき、町内の特殊詐欺被害の状況や被害防止策について講話がありました。

また、弟子屈町健康こども課健康推進係の岡田係長より「コロナ禍の町内会活動」と題した講演では、新型コロナウイルスについての正しい情報や、コロナ禍においての自治会活動の重要性について講話があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

2日目の施設見学では、平成29年に完成・運用を開始した弟子屈消防庁舎を訪れ、消防署員の任務全般についての説明や、災害時に使用される非常用発電機の見学等、地域の防災体制について理解を深めました。



年頭のご挨拶



弟子屈町自治会連合会
会長 野田口昌明

新年明けましておめでとうございます。旧年中は、当連合会に対し格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、令和4年は従前からのコロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻や歴史的ともいえる資源の高騰等不測の事態が次々と発生した一年でありました。

新型コロナウイルス感染症については、「第6波」が収束する間もなく、これまでの波をはるかに上回る勢いで感染が拡大した「第7波」により、全国各地で医療体制がひっ迫する危機的状況が発生しました。

また、11月には釧路市内の病院でも大規模なクラスターが発生し、一部の外来や入院を制限する等、身近な地域医療にも大きな影響がみられました。

冬季はインフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時流行することが懸念されます。皆様におかれましては、今後も引き続き感染予防対策を継続することで、ご自身や周りの方を守っていただくようお願いいたします。

また、11月には令和2年度から順延となっていた「釧路管内町内会連絡協議会研修交流会」が川湯で開催され、当日は感染症拡大防止のため各市町村の連合会役員のみでの参加となりましたが、近年急増している特殊詐欺被害の現状や、コロナ禍における「共助」の重要性を学ぶ機会となり、今後の自治会活動にとって大変有意義な研修となったことと思います。

特に特殊詐欺による被害は、全国的にも後を絶たず、年々巧妙となるその手口への対策が懸念されるところであり、当連合会といたしましても、時代にあった研修事業や、関係団体との連携を図りながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、努力して参りますので、何卒よろしく願っています。

結びになりますが、本年におきましても当連合会事業により一層のご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、皆様のご多幸とご健康を心よりご祈念致しまして年頭のご挨拶と致します。

単位自治会の現況 (敬称略)

No.	自治会名	会長名	加入戸数
1	1 町 内	竹森 英彦	47
2	2 町 内	山口 洋司	37
3	あけぼの町	宗像 昭夫	36
4	万 翠 町	近松 哲男	17
5	4 町 内	小林 俊夫	48
6	5 町 内	小家山 勝	19
7	湯元親交會	瀬野 英紀	29
8	元 町	菊池 浩	24
9	7 町 内	風祭 保夫	27
10	高 台	勝呂 清	121
11	湯 の 島	野田口昌明	89
12	見 晴 台	熊谷 和則	108
13	美羅尾ヶ丘	館 郁男	184
14	鎧別温泉桜町	青木 正嗣	86
15	泉 町	近江屋 茂	441
16	旭 町	越山 康弘	24
17	日 の 出	塩沢 紀雄	51
18	すずらん丘	谷内 和秀	176
19	摩 周 町	長谷 壽人	67
20	南 弟 子 屈	小澤 重則	47
21	仁 多	黒野 徹	27
22	最 栄 利 別	新木 栄	19
23	鎧 別	山村五十三	61
24	美 留 和	芳賀 正美	86
25	札 友 内	切原 裕民	16
26	川 湯 駅 前	松田 政幸	48
27	川湯温泉まち	大浦 健一	54
28	川湯温泉第3	二日市 壮	23
29	川 湯 敷 島 町	横田 憲治	159
30	川 湯 跡 佐 登	平出 正之	69
31	屈 斜 路	金澤 賢二	80
32	原 野 摩 周	日野 晃	13
33	原 野	若月 繁	18
34	奥 春 別	岡林 牧人	45
35	下 仁 多	江上 和彦	20
36	川 湯 み どり	石岡 謙	30
	合 計		2,446

地域トピックス

○鎧別自治会 (会長 山村 五十三：61戸)

鎧別自治会では令和4年7月17日、研修旅行として網走市と小清水町を訪れました。

当日はあいにくの雨となりましたが、16名の自治会員が参加。研修会前半では網走市内のさくらんぼ園を訪れ、ビニールハウス内でさくらんぼ狩りを体験し、様々な種類のさくらんぼの収穫を楽しみました。

また、研修会後半には小清水町内の「ゆりの郷こしみず」を訪れ、雨具着用にて園内をカートで巡り、運転手さんの楽しい案内を聞きながら、色鮮やかなゆりの花を鑑賞しました。

自治会員からは「雨でも来てよかった」と今回の体験について感動の声がありました。

○見晴台自治会 (会長 熊谷 和則：108戸)

見晴台自治会では、令和4年10月15日にみはらし台会館の清掃を実施しました。

これは、自治会の定例行事として実施している活動で、今年は自治会員20名が参加。肌寒い秋晴れのなか、脚立がないと届かないような高所や、多数の二重ガラスによって、参加者は清掃するのに大変苦勞しましたが、清掃終了時には綺麗になった会館を見て、参加者全員で笑い合いながら達成感を味わいました。



■連合会の主な動き (令和4年1月～令和4年12月)

※ () 内は会場及び出席者等

1.1	弟子屈町自治会連合会広報第21号発行(事務局)		
1.9	第1回弟子屈町二十歳のつどい(文化センター・野田口会長)	6.28	所・野田口会長・事務局)
2.1	令和3年度 第1回都市計画審議会(役場・野田口会長)		令和4年度第1回弟子屈町地域公共交通活性化協議会(公民館・横田副会長)
2.8	令和3年度弟子屈町生徒指導連絡協議会総会(書面会議・近江屋副会長)	7.16	釧路川ふれあい広場オープニングセレモニー(釧路川ふれあい広場・野田口会長)
3.25	令和3年度第11回弟子屈町フォトコンテスト審査会(文化センター・野田口会長)	7.25	令和4年度弟子屈町戦没者追悼式(福祉センター・勝呂副会長)
3.30	令和3年度弟子屈町自治会連合会第1回役員会(役場・野田口会長ほか役員、事務局)	9.30	令和4年度弟子屈町表彰審査委員会(公民館・野田口会長)
4.22	令和4年度弟子屈町自治会連合会定期総会及び令和4年度弟子屈町交通安全運動推進協議会定期総会(書面会議・各自治会)	10.3	阿寒摩周国立公園弟子屈町川湯温泉地区再整備に関する協議会(川湯ふるさと館・横田副会長)
4.27	令和4年度弟子屈警察官友の会総会(商工会館・野田口会長)	10.14	令和4年度第2回釧路定住自立圏共生ビジョン懇談会(書面会議・野田口会長)
5.20	令和4年度(一社)北海道町内会連合会総会(書面会議・野田口会長)	11.8	令和4年度釧路管内町内会連絡協議会研修交流会(川湯観光ホテル・野田口会長ほか役員、事務局)
5.26	てしかがえこまち推進協議会定期総会(文化センター・横田副会長)	11.18	令和4年度第2回弟子屈町地域公共交通活性化協議会(文化センター・横田副会長)
6.2	令和4年度釧路管内町内会連絡協議会総会(釧路市役	12.12	第2回阿寒摩周国立公園弟子屈町川湯温泉地区再整備に関する協議会(川湯ふるさと館・横田副会長)
		12.20	歳末警戒(公民館・勝呂副会長)

その他、例年実施しております諸会議・行事等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。